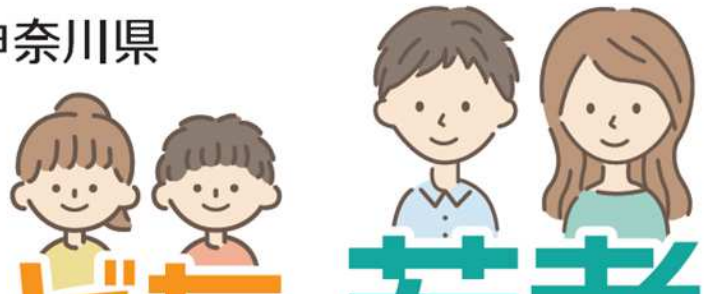
神奈川県

KANAGAWA



子ども・若者みらい提案▶実現プロジェクト

福祉子どもみらい局子どもみらい部次世代育成課

もくじ

ページ

01 子ども・若者みらい提案実現プロジェクトとは ・・・・・・・・ 2

02 提案が事業化されるまでの流れ ・・・・・・・・ 3

03 提案書の書き方 ・・・・・・・・ 4

04 提案の方法 ・・・・・・・・ 8

01 子ども・若者みらい提案実現プロジェクトとは

神奈川県が令和6年度より実施する

子ども・若者が提案者となり

「子ども目線を県の施策に直接反映させるプロジェクト」のことです。

提案 → 書類審査 → プレゼン審査 → 事業化調整 → 事業実施

- 皆さんからテーマに沿った事業提案を募集し、皆さんと一緒に実現します

02 提案が事業化されるまでの流れ

提案書を
提出する

小学生部門

中高生部門

若者部門

結果通知
が届く

- 提案内容を考える
- 県が書類審査
- 部門ごとに最大3提案を選出
- プレゼンテーション発表会で事業内容を発表

結果通知
が届く

事業化の
打合せ日程
を調整する

事業内容を
確定

- 部門ごとに1提案を選出
- 表彰式に参加
- 打合せ等に参加
- 事業実施

03 提案書の書き方

- 「1 提案者」「2 エントリー部門」

【個人の場合】

下図の ■ 部分以外を記載してください

子ども・若者みらい提案実現プロジェクト　提案書

1 提案者

①	氏　名 （団体名・グループ名）		（団体・グループの場合） 担当者又は代表者名
	生年月日		生年月日
	電話番号		電話番号
	メールアドレス		
②	応募資格	該当する項目に「○」を付けてください	
		1 神奈川県内に住んでいる	
		2 県外から県内へ通学している	
		3 県外から県内の企業・団体に通勤している	
③	確認事項	該当する場合は「○」を付けてください	
		書類審査で選ばれた場合は8月 13 日のプレゼンテーション発表会に参加できる	

2 エントリー部門

④	該当する項目に「○」を付けてください（団体・グループの場合は構成員の最年長者の年齢で選択すること）		
	小学生部門	2012 年4月2日 ～ 2018 年4月1日生まれの方	
	中高生部門	2006 年4月2日 ～ 2012 年4月1日生まれの方	
	若 者 部門	1995 年4月2日 ～ 2006 年4月1日生まれの方	

① 提案の結果通知等の連絡のため
氏名・生年月日・電話番号・メールアドレスを
記載してください

② 「応募資格」は該当する項目を
選択してください

③ 原則、「確認事項」は”○”となる必要が
あります

④ エントリー部門はご自身の生年月日が
該当する部門を選択してください

03 提案書の書き方

「1 提案者」「2 エントリー部門」

【団体・グループの場合】

下図の ■ 部分以外を記載してください

子ども・若者みらい提案実現プロジェクト　提案書

1 提案者

①	氏　名 （団体名・グループ名）		（団体・グループの場合） 担当者又は代表者名	
	生年月日		生年月日	
②	電話番号		電話番号	
	メールアドレス			
③	応募資格	該当する項目に「○」を付けてください		
		1 神奈川県内に住んでいる		
		2 県外から県内へ通学している		
		3 県外から県内の企業・団体に通勤している		
④	確認事項	該当する場合は「○」を付けてください		
		書類審査で選ばれた場合は8月 13 日のプレゼンテーション発表会に参加できる		

2 エントリー部門

⑤	該当する項目に「○」を付けてください（団体・グループの場合は構成員の最年長者の年齢で選択すること）	
	小学生部門	2012 年4月2日 ～ 2018 年4月1日生まれの方
	中高生部門	2006 年4月2日 ～ 2012 年4月1日生まれの方
	若 者 部門	1995 年4月2日 ～ 2006 年4月1日生まれの方

① 「氏名」欄に団体名又はグループ名を記載してください

② 提案の結果通知等の連絡のため、1名を担当者又は代表者として、氏名・生年月日・電話番号・メールアドレスを記載してください

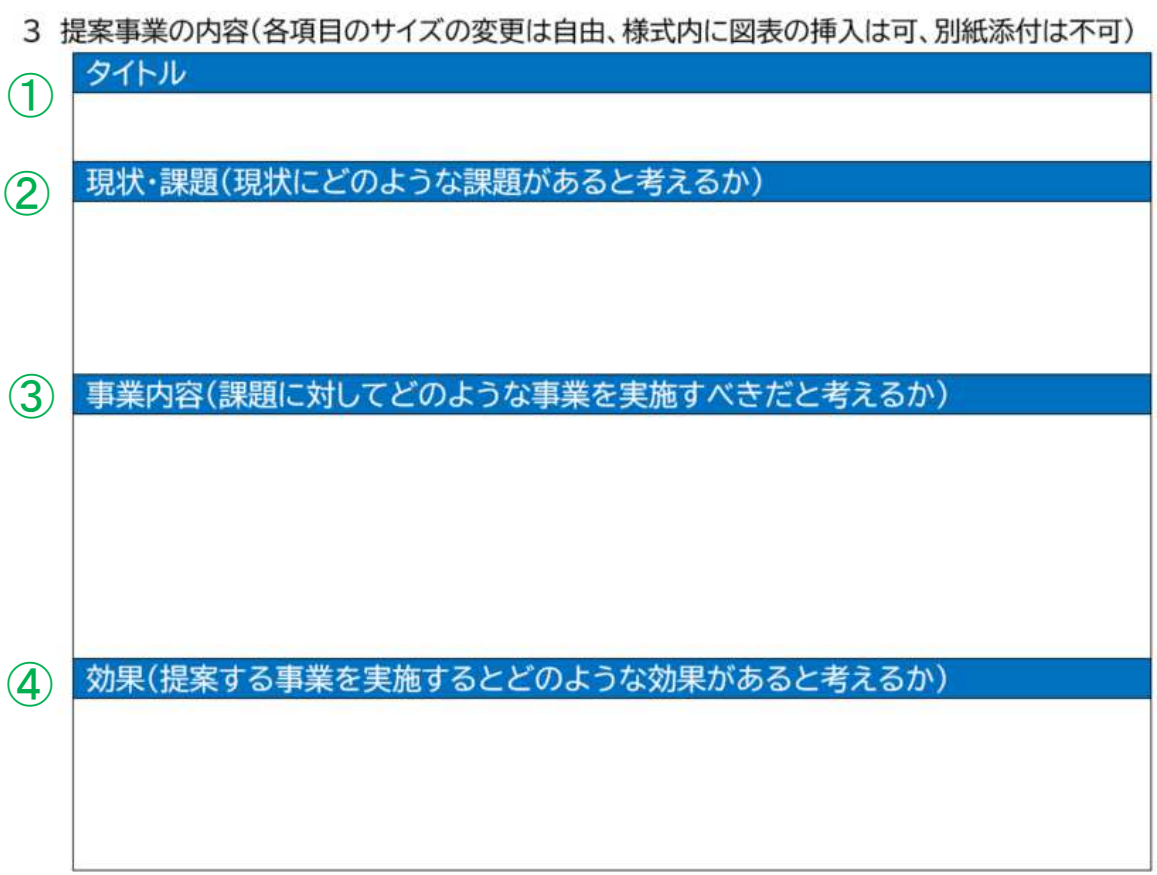
③ 「応募資格」は団体又はグループの構成員が該当する項目をすべて選択してください

④ 原則、「確認事項」は”○”となる必要があります

⑤ エントリー部門は団体又はグループの構成員の最年長者の年齢で選択してください
例）6歳と16歳のグループの場合は中高生部門を選択します

03 提案書の書き方

「3 提案事業の内容」



① タイトル

提案事業にタイトルを付けてください

② 現状・課題

なぜ事業を実施した方がよいと考えたのかが分かるように記載してください
データを引用するとより説得力が増します

③ 事業内容

①で挙げた課題に対して、どのような事業を行うべきだと考え、具体的に何をするのかを詳細に記載してください

④ 効果

③の事業を行うことで、「どのような効果が見込めるのか」「②で挙げた課題にどのように繋がっていくのか」を記載してください
効果が見込める根拠を示すデータなどあるとより説得力が増します

※「各項目のサイズ変更」「各項目内に図表挿入」を行うことは可能ですが、提案書以外のファイルを提出することはできません

03 提案書の書き方

事業の例

タイトル： 子ども・若者みらい提案実現プロジェクト

現状

「こども基本法」の施行に伴い、
子ども・若者の意見を聞く取組は広がり始めている

課題

子ども・若者の意見を聞いた結果
どのように反映されているのかが見えない

事業内容

子どもの声を聴くだけに留めず、意見を反映させるために
「子どもが提案して、提案した事業を実施する事業」が必要

効果

子どもの意見が”直接”県の施策に反映される

04 提案の方法

① 神奈川県公式ホームページ、または左記のQRコードより、
「子ども・若者みらい提案実現プロジェクト」を確認してください

② Webページ上の「応募フォーム」より、必要事項を記載した
提案書を提出してください

- **提案締切： 令和6年7月9日（火）**